

長野県の企業としての地方創生への取り組み



専務取締役
製造部統括
研究開発部 部長



(株)ナノ・グレインズ
代表取締役社長

小松 隆史 博士(工学)

令和2年(2020)2月20日
住民による住民のための持続的・地方創生を考える委員会 シンポジウム
(第161回日経調セミナー)

「人生100年時代の地方創生～住民による住民のための持続可能な地域創生とは～」

株式会社 小松精機工作所 会社概要

社名	株式会社 小松精機工作所
代表取締役社長	小松 滋
設立	1953年 6月1日(66年目)
本社所在地	長野県諏訪市四賀桑原942-2
資本金	9,750万円
売上高	78億円(2018年4月1日～2019年3月31日)
従業員	320人
海外拠点	KSTh(Komatsu Seiki Thailand) 約700名



諏訪市大字上諏訪に、現)セイコーエプソン株式会社専門協力会として有限会社 小松精機工作所を設立
 腕時計部品の組立て→二次加工→表面処理・熱処理→プレス加工へと製造領域を拡大
 現在は株式会社となり諏訪市四賀に本社がある



地方の企業が置かれている環境変化予測

2016年の予測



3Dプリンタ

自動翻訳

携帯電話

インターネット

物流の国際化

気象変動の拡大

国際間の気象環境変化による地域間特色の拡大

保護主義の復活
VS

新自由貿易圏の創生

リアルマネー(金→紙)
&
仮想通貨

国による信用保証
からコモン・インフォ
メーション(共有情
報)による企業・個
人間保証

IoT & AI
インダストリ4.0

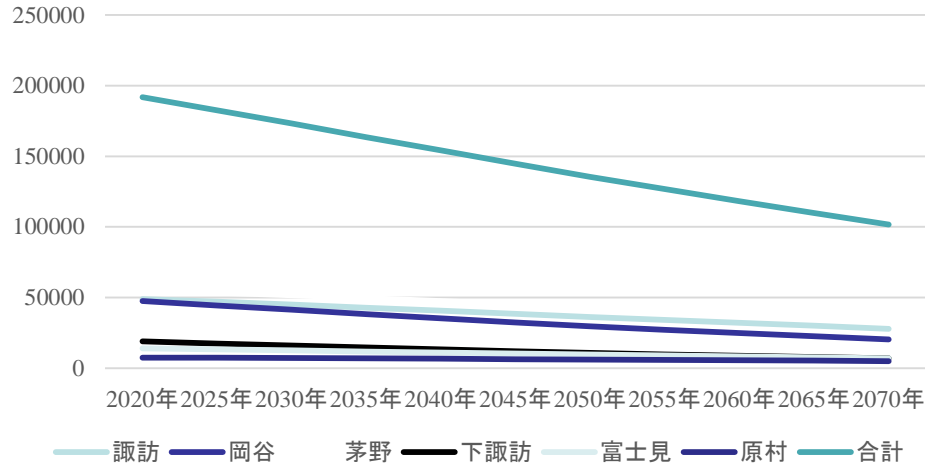
究極のボトムアップ情
報収集と瞬時共有化
可能
AIによる理解を飛び越
した判断

EV
自動運転
ネットワーク化

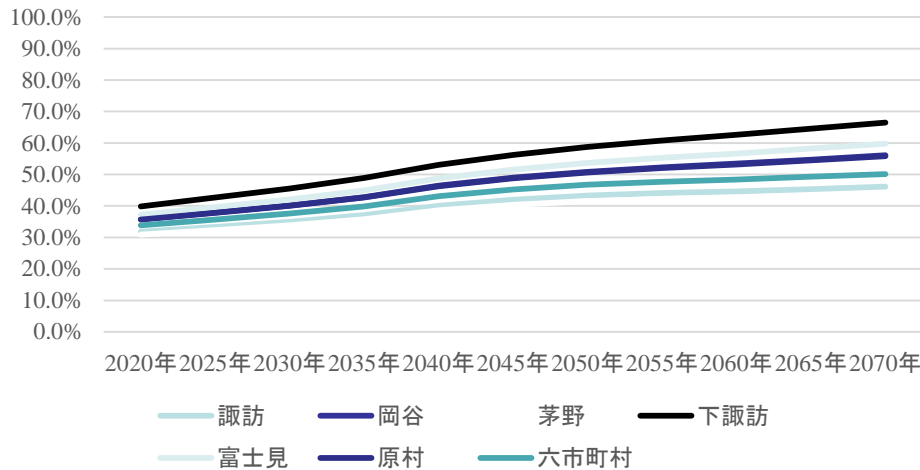
自動車のインフラ化

諏訪エリアの課題

地域の人口予測



65歳以上の高齢化率予測



解決策

一人当たりの
収入アップ

一人当たりの
所有面積アップ

技術競争力向上による
地域力交渉力アップ

地方中小企業の実態

ひと(人数、能力、知識、経験、情熱など)

もの(設備、測定、搬送、通信など)

かね(資本、信用枠、金融・会計知識など)

これら赤文字が常に不足している

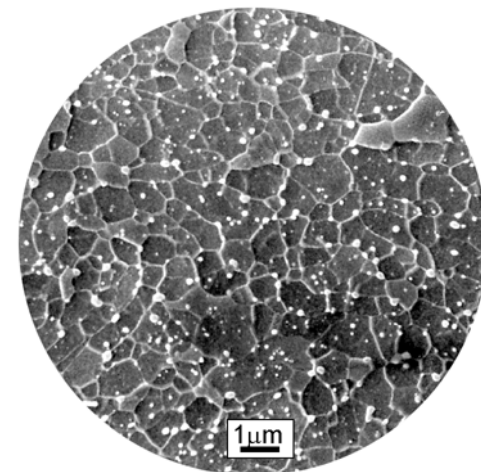
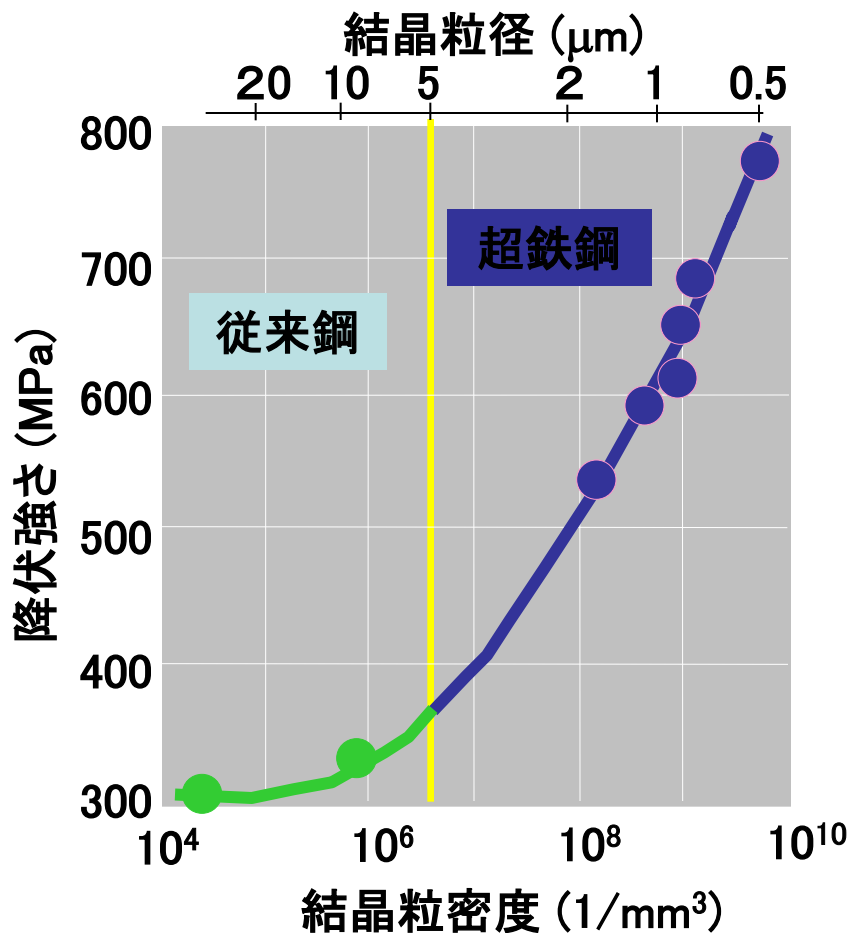
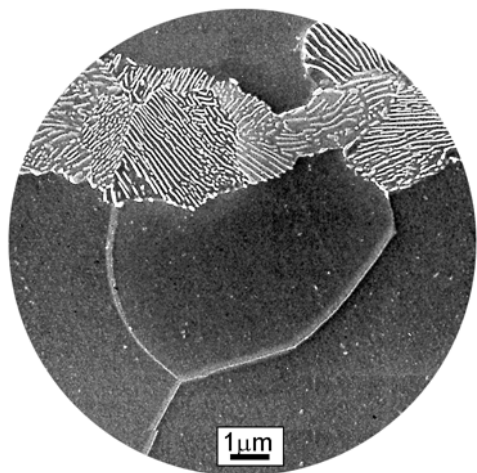
基盤技術の導入(超微細粒鋼の展開)

従来限界の結晶粒径5ミクロンを打破。0.5ミクロンまで超微細化して強度2倍化。

追加合金元素無添加
焼入不要



低環境負荷



期待される製品
への「うれしさ」

強度向上

疲労特性向上

信頼性向上

資料提供:

NIMS 鳥塚博士

(現:兵庫県立大学教授)

存在を伝えよう！

nanoSUS®

長野県の企業としての地方創生への取り組み



nano grains

- ・新市場へのチャレンジと体制構築
- ・ピラミッド組織からティール組織へ
- ・自由な働き方の実現



- ・デザインと技術の連携
- ・観光、産業、役所、マスコミ連携



中小企業医療機器開発ネットワーク



- ・マイクロ加工等の基盤技術の連携による医療機器市場への展開
- ・首都圏の大手医療機器メーカーで活躍していた人を学会活動などを経てリクルート
- ・ドイツ、アメリカ等への展示会＋学会への積極的な参加

- ・スモールスタートから長期活動ができる内容に絞る短期効果の出る活動は排除(結局無駄)
- ・人口ただ増やすのではなく、来てほしい人が来なくなる環境の構築を考える